

处理剂 B D F 添加剂效果比较表

温 度	写 真	FL-336	FL-146	FL-133
3				
-3				
5				
7				×
10				×

処理済 B D F 添加剤効果比較表

12				×
15				×
18 (24 h)				×

F L-133 はマイナス 5 で粘性が高まり、モチモチ物質が出始め、餅状に下に沈殿傾向があった。

餅状の中には粒子状物質もあり、温度計で突くとザリザリとビン底で音を立てた。

15 以降 2 液分離が進んだ。

F L-146 は - 8 で濁りが出始め、 10 位から粒子がだんだん成長してきた。

12 から、白濁してきた。

F L-336 は 8 から白濁し始め、糸状の粘性液体がその中に浮遊していた。

10 で更に大きくなったが、 12 以降では、確認できなかった。